

# マンションサポートちよだ

第7号

報告  
report

## 次の大震災に備えて セミナー「防災マニュアルをつくろう」を開催



9月17日、セミナー「マンションの防災マニュアルをつくろう」を開催しました。マンション管理士・東京湾岸集合住宅ぼうさいネットワーク幹事の戸部素尚氏による講演のポイントの一部をご紹介します。

講演の  
ポイント

- ◎マニュアルは日頃から防災活動を実行できる内容にする。
- ◎できるだけ居住者全員で作れ「小学生が読んでみてもすぐわかる」ようにする。
- ◎災害は、いつ来るかわからない。朝・昼・夜のマニュアルが必要。
- ◎災害協力隊の核となる人を複数名選定する。
- ◎災害発生時に責任者がいないことも想定。一人一人が指示を待たず、組織編成を待たずに初動できるように作成する。
- ◎安否確認と救出には情報提供（名簿）が必要。情報提供をしなければ助けてもらえない。
- ◎中学生・高校生は体力と機動力もあり大きな戦力になる。
- ◎どんな設備が災害発生時にダメージを受けやすいのを知っておく。  
下水は流せるか？エレベータは動くか、閉じ込めは無いのか？ 各戸の玄関ドアは開くか？
- ◎ダメージを受けやすい箇所を知っておく。エキスパンションジョイント、鉄骨階段等。
- ◎飲むより、食べるより、我慢できないトイレのことを最優先に考える。

※セミナーの資料をご希望の方はお申し出ください。



セミナーには多くの方が訪れ、関心の高さがうかがえます

## インフォメーション information

### ① マンションの劣化診断調査・大規模修繕工事助成制度のご案内

まちみらい千代田では、マンションの現状を確認し、先々に行う大規模修繕・これから大規模修繕を行う際の事前調査等に対する助成制度を用意しております。制度を活用して、建物の状態を把握し、適正に維持しましょう。

### ② マンション相談・管理組合・理事会の勉強会のご案内

#### ① 窓口相談・無料相談会

まちみらい千代田の窓口・電話で随時マンションに関する助成制度や諸問題についてアドバイスを行っております。また、毎月第3水曜日の15時～17時まで、マンション管理士によるマンションの無料相談会を実施しております。

#### ② まちづくりアドバイザー派遣制度

再開発・共同建替え・マンションの単棟での建替え等における活動の初期段階での勉強会、マンションの大規模修繕工事や管理組合の適正な運営の仕方、理事会の適正な進め方など、マンションの適正な維持管理を行うための勉強会に対して、まちづくりアドバイザーを派遣いたします。

回数…年間6回まで、1回の派遣は2時間まで  
期間…同一事業に関しては、連続する3年間で限度



ちよだプラットフォームスクエア周辺案内

◇お問い合わせ・ご予約  
住宅まちづくりグループ TEL 03-3233-3223

ニュース  
news

## 「第9回福祉まつり」に参加 マンションでも“つなげよう みんなの手”



あいにくの雨の中、たくさんの方が来場しました

10月22日（土）、「つなげよう みんなの手」をテーマに、第9回福祉まつりが千代田区役所で開催されました。福祉まつりは、千代田区に住み、働き、学ぶ多くの人たちが参加し、出合いやふれあいを通じて共に支え合う”ちよだの福祉コミュニティ”を創ることを実感できるイベントです。

ボランティア手作りの食べ物横丁や物品販売ブース、車いす・アイマスク・点字体験などの福祉体験コーナー、子ども向け防災体験など、高齢者から子どもまで楽しみながら福祉に触れることができる多彩なプログラムを用意。震災復興応援プロジェクトとして物産展を開催するほか、被災地でボランティア活動に参加した区内大学生も被災地の特産品を使用した食品を販売しました。

まちみらい千代田のブースでは、マンション理事

長連絡会や首都圏マンション管理士会都心区支部の協力も得て相談会を開催しました。「居住者のゴミ出しのマナーが悪いマンションに困っている。管理組合と話をしたいが、ちゃんと活動しているように思えない・・・」というマンションの隣にお住まいの方、「区分所有者の高齢化が進み管理組合役員を引き受ける人がいないが、どうしたらいいか？」というマンション居住者の方など、どれも切実な相談が次々に寄せられました。

千代田区が推進している、高齢者安心生活見守り隊に参加し管理組合に福祉部を設けたマンションの活動や、まちみらい千代田の取り組みを紹介したパネルを見て質問をする方も多く、「つなげよう みんなの手」がマンションにとっても大きな課題になっていることを改めて実感した1日でした。

※『マンションサポートちよだ』は、マンションの掲示板に貼るなどしてご活用ください。

もうすぐクリスマスとお正月の季節。居住者みんなの「広場」であるエントランスホールなどを使って年末年始を楽しみながら1年を振り返り、これからのマンション生活の夢を話し合ってみませんか。

## ■ エントランスに季節感をプラス

クリスマスやお正月という華やかな季節らしく、エントランスにリースや季節の花を飾れば、みんなの気持ちも和やかに。

花屋さんなどに頼んでもいいでしょうが、材料を持ち寄ってみなさんで飾るのも楽しいものです。理事会で相談し管理組合として飾るのが本来の姿ですが、有志の方たちで飾ることもできます。ただし、共用部分を使うことになりまますから、あまり堅苦しく考えることはありませんが、一定のマナーやルールは必要です。

飾る期間を定める、きちんと後片付けをする、といったこと明記して理事長に届け出るなどの約束事を理事会で決めて、実行してみたいかがでしょうか？



エントランスを華やかに演出



## ■ Xmas & Newyear party

クリスマス会や新年会はマンションのイベントの定番です。居住者のみなさんが自然な気持ちで集まることができるからでしょう。毎年恒例というマンションも多いようです。

今年は東日本大震災をはじめ台風などの災害も多く、不安な気持ちを抱えている方も多いはず。災害に備えるためには防災訓練などだけでなく、日頃のお付き合いを重ねることが大切です。

集会室などが無いマンションでも、エントランスホールなどカフェ風にしつらえミニパーティ会場にすることができます。軽くおしゃべりを楽しむだけでも、これまでと違うお付き合いが始まるはず。



エントランスホールなどでお茶会も

## ■ 不用品を再利用

この時期、大掃除をなさる方も多いでしょう。どのお宅にも自分は使わないけれど、まだまだ使えるといったものがあります。お部屋の片づけをかねて、こうした捨てるのはもったいないモノを集めて、ガレージセールやチャリティバザーをするのも楽しいものです。

都内のあるマンションでは、もう何年もチャリティバザーを続けているため、評判になり遠方から掘り出し物を探しにくる人もいます。マンションの中だけでなく、ご近所にもよびかければ交流の場になるかもしれません。



不用品はガレージセールでリサイクル

## ■ イベントはできなくても

パーティなどを企画するのは面倒という方が多いマンションでも、心のふれあいは大切です。

### ＜お年寄りのお宅にお花をプレゼント＞

一人暮らしのお年寄りのお宅はもちろん、高齢のご夫婦だけのお宅などに、いつまでもお達者でいてくださいという気持ちを込めて、新春を寿ぐお花などを管理組合からお届けしたらどうでしょう。

同じマンションで暮らすお年寄りに万一のことがあると、居住者のみなさんが悲しい思いをすることになります。

お花をお届けすることは、なにかお困りのときには、遠慮なくご相談ください——というメッセージにもなります。

### ＜お年賀のメッセージを交換＞

同じマンションで生活をしているのに、言葉を交わしたことがない、名前も知らないといったことはよくあります。せめて向う三軒両隣と上下の階にお住まいの方とは、ご挨拶くらいはしたいものです。前号でご紹介をしたマンションコミュニティ研究会が提案する「切手のいらない年賀状」ならば、ご挨拶のカードを郵便受けなどに投函するだけ。マンション全体でも、個人でもできる手軽なコミュニケーションづくりです。